





一発か…俺も
やりてえよ…



ハハッ…そんなの
隊長に聞かれたら
ヤバいぜ

はあ…死ぬ前に
一発やりてえよなり



うう…
マジ緊張するな

お前ら、聞いたか？
明後日の戦い、
めっちゃ大事ならしいぞ



陛下(想像)

でも、俺と陛下じゃ
天と地の差が…
この気持ち(性欲)は抑えて、
頭の中で陛下のエロい姿
を想像するしかねえ…

…でも、
そんなの無理だろ

俺が感じる女なんて、
ちっちゃい頃から
仕えてる陛下だけだ…

女探したくても、
そもそも陛下と
比べたら誰も敵わねえ

！…陛下からの
メッセージ…？

ん？…今夜、
総帥のテントに
行けって…？

???...結局、ただ世間話しただけかよ...

陛下は俺に鎧を外すの手伝えてただけだった...てか、この距離、近すぎねえ?

あ...陛下の香り...♡

...!?!?...陛下...?

にゅっ♡

お前の心の内、吾が知らぬはずがなかるう?

は!!

は!!

陛下...♡...え?...?

...!!?!?...
???...?

俺：夢でも
見てんのか？

一生仕えて
きた陛下が：

今、逆に俺に
奉仕してくれてる
…♡

は♡…

ハア…♡

陛下…♡
もうイキそう
…♡

ダメ…
ダメだ♡

初めてが、ずっと想い
続けてた陛下のフェラで…
こんな刺激、
反応する暇もねえ！

陛下が数回
しゃぶっただけで…
俺、彼女の口の中に
射精しちゃった…

ズルル♡

♡…♡…♡

…



陛下…♡

陛下の唇が
もう重なってきた

射精の快感の
余韻からまだ
抜け出せてねえのに…



ああ…俺、
陛下とキスしてる
なんて…♡



ま、まさか…
このまま最後まで
やっちゃえるのか…？

！？…
テントの外で
誰か覗いてる…？

！…同期の
奴ら…？

なんだよ…陛下、
ずっと覗かれてるの
知ってたのか…？

あ…陛下…待って
…またイキそう…

ダ…
ダメだ…頭、
溶けちまいそう…

今なお何を待つ？

ふん…

…共に参れ、
吾の恩寵を
味わうがいい

陛下…

陛下…

は…

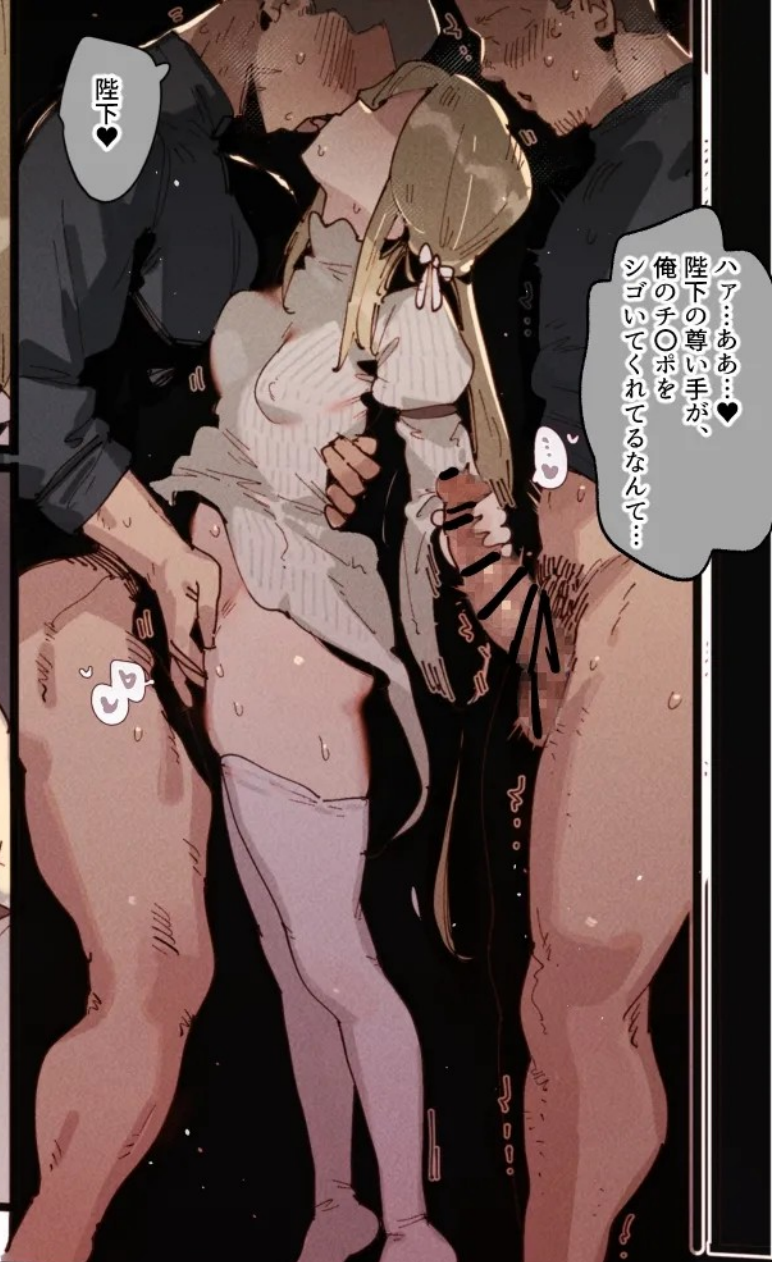
は…

陛下の言葉が
終わると、
この淫らな
夜の幕が開いた――



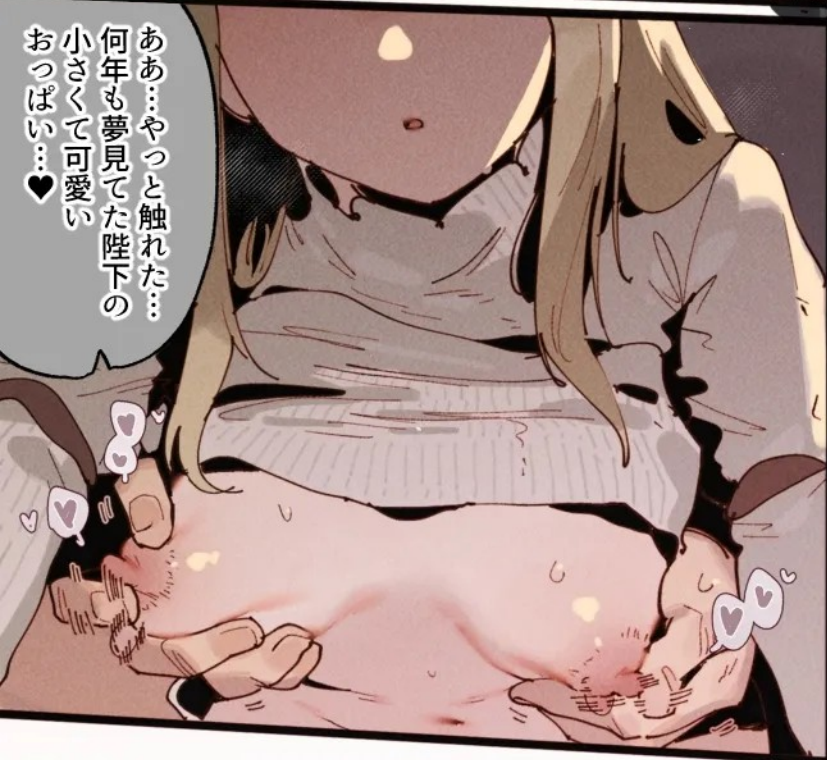
陛下♥
愛してる…♥

すっ
すっ



陛下♥

ハア…ああ…♥
陛下の尊い手が、
俺のチ○ポを
シゴいてくれるなんて…



ああ…やっと触れた…
何年も夢見てた陛下の
小さくて可愛い
おっぱい…♥



陛下のマ○コ…♥
いい…いいですか？
陛下…

クソ…お前のその
デカすぎるチ○ポ、
陛下を傷つけない
よう気をつけるよ！

…構わぬ

あ♥…陛下の美しい
髪が擦れて…
めっちゃ
気持ちいい…♥

…陛下
俺のチ○ポで
満足して
いただけましたか？

お前…陛下を
独り占めすんなよ！

クソ…陛下を
満足させられるのは
俺だけでいいよな！

同僚なんだから、
みんなで一緒に
ハメようぜ！
陛下はみんなのものだ♡

あ…ダメだ♡
陛下のケツ穴、
締めすぎで…
もうイキそう…！

うあ♡…
イツた…♡♡♡

マジで…
陛下の中に
射精しちゃった♡

うつ…♡
俺もうダメだ
…陛下♡♡

…陛下…♡
ああ♡♡♡



陛下...

陛下...

大好きだ...陛下...

陛下...
今だけでも
いいから、

俺一人だけを
感じてくれ...

...

俺の陛下への愛は、
絶対に...

...ん♡

!!
?

COMMISSION

さつき…陛下、
めっちゃエロい声
出した…？

ああ…俺、

やってやった…！
あの喜怒を表に
出さない陛下が、
俺にだけ…！

めっちゃ嬉しい…
まるで夢みたいだ♡

陛下…その反応、
可愛すぎる…♡

イク…♡
イッちゃう…
ああ♡

夢でもいい…
陛下に、俺の全部の愛を
伝えちまった…♡

陛下…
気に入ってくれたか？

士官

士官！

…！？…大変
失礼しました！

お前…大敵の前に、
ずいぶん呑気な
心持ちだな

俺…寝ちまってたのか？
やっぱり全部夢だったのか…
ハッ、どつちにしる陛下に
失礼すぎる…

軍議での陛下は
いつも通りの
冷淡な雰囲気

でも

…陛下からの
通信？

陛下…キンタマを
弄りながら…

…うん、うん

あ…ああ
陛下♡

陛下からの秘密の
映像を見て…
やっと確信した

昨夜の出来事…
夢じゃなかった…

ほんと、
陛下の笑いを
含んだ囁きが耳元で響く

…お前
ほんと下品だな♡

天頂都市
市中心の
とあるバー

カン
パニー!

いやあまさか
アリヤちゃんが
こんなに
飲めるなんてな!

へーきへーき、
こんなの楽勝♪

でもさ、先輩たちって
頭だけじゃなくて
酒も弱いんだ?

もうすぐ
卒業して就職だろ?
能力ダメでも、
せめて上司と飲めるくらいに
なっとけよ?

これ、天才魔法使
い美少女後輩
アリヤからの
アドバイスだからな!

ああ...そうだな。
うん、そうだ...

魔法使いアリヤ——
学院じゃ
学科も術科も超優秀

そう...彼女を
天才と呼ぶのは
絶対に間違ってるねえ

そんな彼女が今...

おいおい...結局、
3杯でダウンかよw

は?...
俺...まだ
飲めるって!

もういいよw
死んだ魚みたい
じゃつまんねーし

...あ...なんか...
飲みすぎたかな
...体...重て...

酒に酔った
乱交初体験を
迎えようとしてる...

COMMISSION



おい：誰か
コイツ
黙らせろよW

ジタバタすんなよ
お前のちっちゃい
おっぱい、揉むのも
大変なんだからW

ほい、いい酒きたぞ
アリヤ、いい子だから
口開けて

ほら：早く
酒持ってこい！

ゴクッ...

：フアーストキスが
酒臭えなんて...
最悪だ！



？...待て...
今なんか？

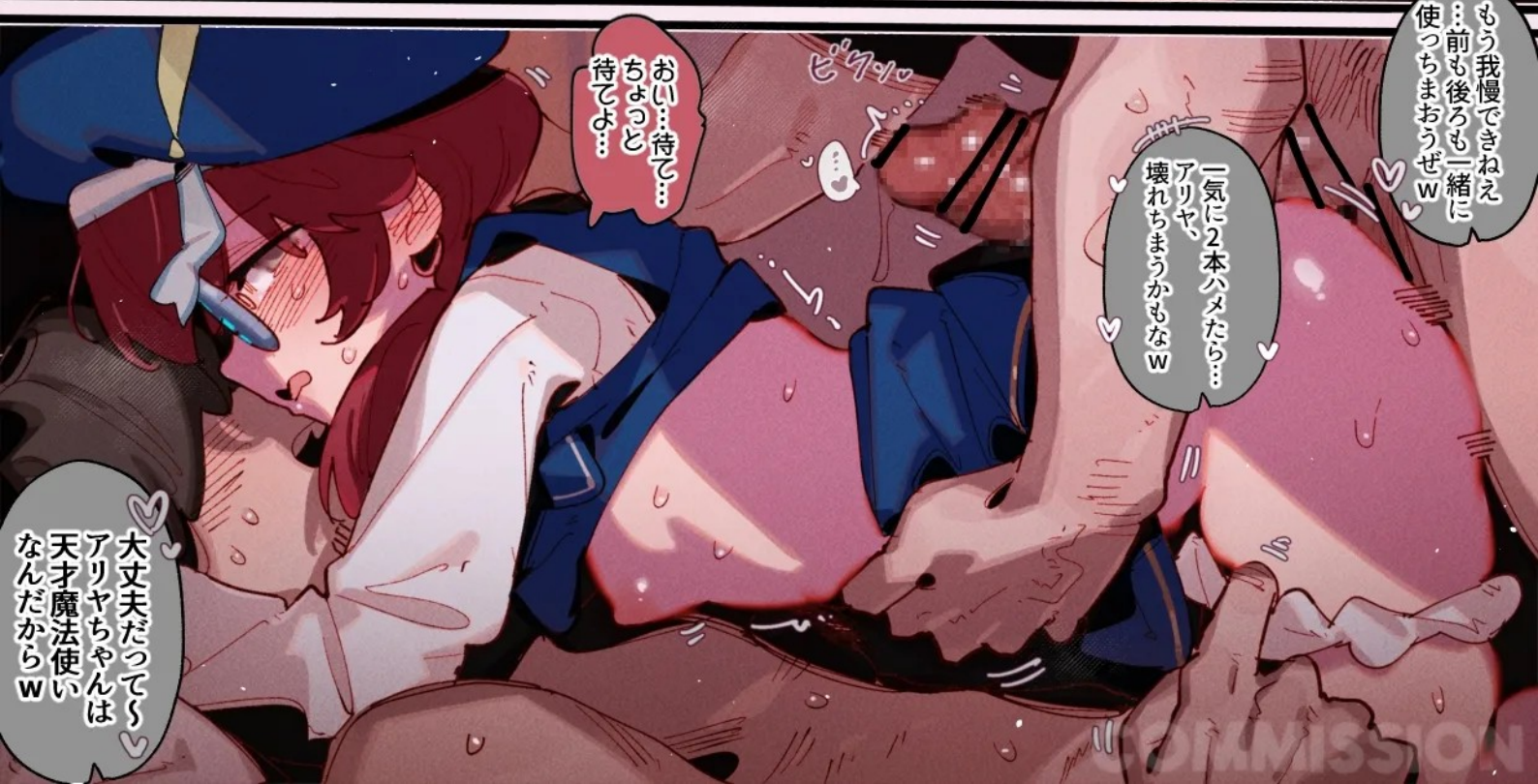
：やべい状況
じゃね？

ジュルル
ジュルル

おお：この
ピチピチのケツ穴
さすが天才魔法使い
って感じだな...

ぐに...♡

ぐに...♡



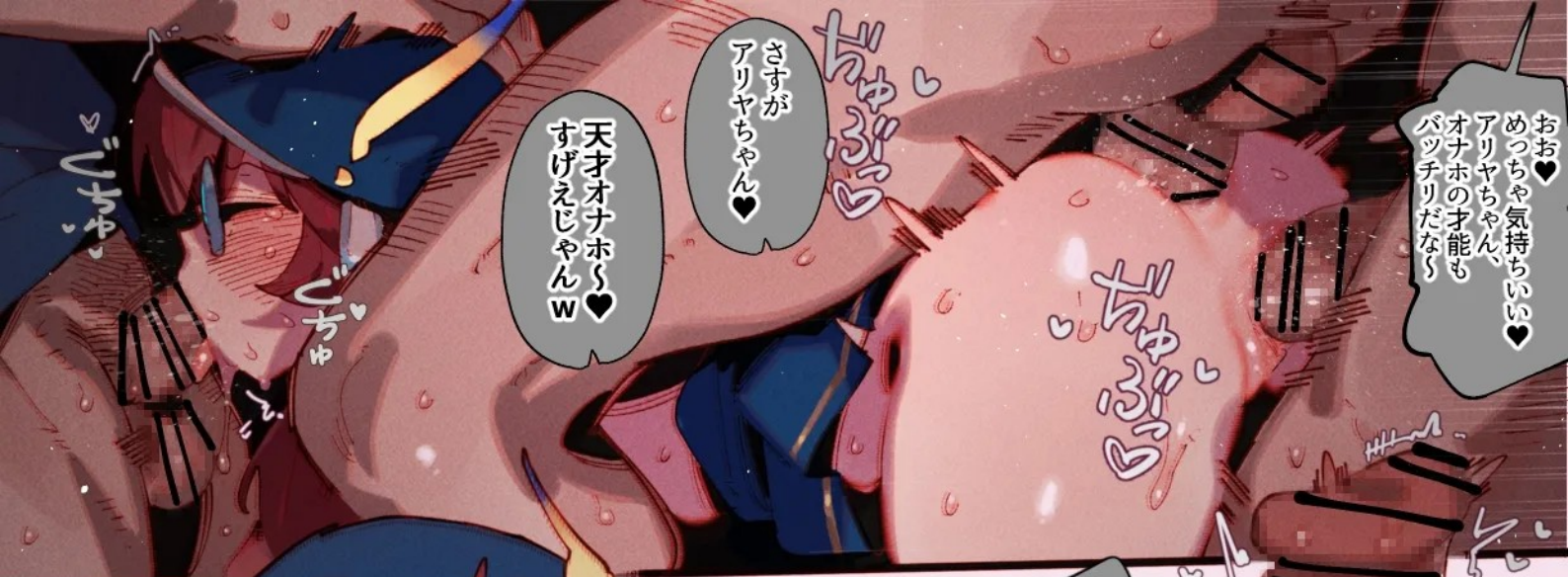
もう我慢できねえ
：前も後ろも一緒に
使っちゃうぜW

一気に2本ハメたら...
アリヤ、
壊れちゃうかもなW

おい：待て...
ちよつと
待てよ...

大丈夫だって♡
アリヤちゃんは
天才魔法使い
なんだからW

COMMISSION



おお♡
めっちゃ気持ちいい♡
アリヤちゃん
オナホの才能も
バツチリだな♡

さすが
アリヤちゃん♡

天才オナホ♡
すげえじゃんW

ちゅる♡
ちゅる♡
ちゅる♡



イクぞ♡
一緒にイケるか?

楽：楽勝
だよお♡

だって私：ん♡
天才魔法使い
だもん♡

ハア♡：アリヤ
アリヤちゃん♡

一緒に卒業しようぜ♡
マ○コもケツ穴も
一緒に処女卒業だ♡



うっ：ハア♡
キンタマの弄り方まで
こんな上手い
なんて…!

口で吸われて
気持ちよすぎて
ヤバイ…!

魔法の才能と
男を奉仕する才能
どっちが
上か分かんねえ…! W

ズ
ポ

ズ
ル
ル
ル

俺の初夜はこうして：
酔った勢いで先輩たちに
前も後ろも朝まで
ガ○ガ○突かれて：
終わっちゃった。

卒業前にコイツをやれたなんて...この数年、めっちゃ価値あったなw

え？アリヤちゃん、もうグデングデンか？

はっ

ビクソ...

クソ...もう一回ケツ穴ハメたかったぜw

お前w
もうケツで
3回もイッたるw

まだ魔導アームを
使えるなんて...!!
さすが天才魔法使い...
うわっ、やめっ...♡

仕方ねえ...
まだ開発されてない
ケツ穴、マジで
キツすぎるんだよ♡

あー腰痛でえ！
もう撤回して
帰るか

アリヤちゃん、
旅館の代金、
お前が払っとけ
...ん？

END v

「こんなに男の叫び声、
初めて聞いたわ...」
事後、旅館の女将は
そう語った

警備隊が現場に着いた時...
先輩たちの菊門は
アリヤの魔導アームで
何十回も
強制卒業させられてた

頼む、やめて♡
首席...
それ突っ込んだら
ケツ裂けちゃうよお♡

COMMISSION